

# 四種混合予防接種(DPT-IPV)ワクチン問診票

任意接種用

(沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ(セーピン株)混合ワクチン)

※接種希望の方は、太ワク内をご記入ください。

接種回数	初回免疫(1回・2回・3回)・追加免疫	検査前の体温	度	分
住所	〒		TEL ( )- -	
フリガナ		男・女	生年月日	西暦 年 月 日 (満 歳 ヶ月)
氏名				
(保護者氏名)				

質問事項	回答欄 (※該当に○印※)		医師記入欄		
今日受ける予防接種について説明文を読んで理解しましたか?	いいえ	はい			
お子様は、四種混合ワクチン(DPT-IPV)の予防接種を受けたことがありますか?	0回	1回	2回	3回	
お子様は、経口生ポリオワクチン(OPV)の予防接種を受けたことがありますか?	0回	1回	2回		
お子様は、不活化ポリオワクチン(IPV)の予防接種を受けたことがありますか?	0回	1回	2回	3回	
お子さんは、三種混合(DPT)ワクチン(沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン)の予防接種を受けたことがありますか?	0回	1回	2回	3回	
お子様は、二種混合(DTアピブ)・沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン(トキソイド)、破傷風トキソイドいずれかの予防接種を受けたことがありますか?	はい ( )	いいえ			
お子さんの発育歴についておたずねします	出生体重 ( )g				
分娩時に異常がありましたか?	はい	いいえ			
出生後に異常がありましたか?	はい	いいえ			
乳児検診で異常があるといわれたことがありますか?	はい	いいえ			
今日、普段と違って具合の悪いところがありますか?	はい 症状 ( )	いいえ			
最近1カ月以内に何か病気にかかりましたか?	はい 病名 ( )	いいえ			
最近1カ月以内に近親者や周囲に麻疹、風しん、水痘、おたふくかぜなどにかかった方がいますか?	はい 病名 ( )	いいえ			
最近1カ月以内に予防接種を受けましたか?	はい	いいえ			
これまでに予防接種を受けて具合が悪くなったことがありますか?	はい	いいえ			
これまで特別な病気(元大任異常、心臓、腎臓、肝臓、脳神経、免疫不全症、その他の病気)にかかり、医師の診察を受けたことがありますか?	はい	いいえ			
※「はい」と答えた方→ その病気を診てもらっている医師に、今日の予防接種を受けて良いといわれましたか?	いいえ	はい			
今までに、ひきつけ(けいれん)を起こしたことがありますか?	はい ( )歳頃	いいえ			
※「はい」と答えた方→ そのとき、熱は出ていましたか?	はい	いいえ			
薬や食品で皮膚に発疹やじんましんが出たり、体の具合が悪くなったことがありますか?	はい	いいえ			
近親者に予防接種を受けて具合が悪くなった方はいますか?	はい	いいえ			
近親者に先天性免疫不全と診断されている方はいますか?	はい	いいえ			
その他、健康状態のことで医師に伝えておきたいことはありますか?	はい 質問 ( )	いいえ			

**※ 接種者署名 ※**  
 医師の診察・説明を受け、予防接種の効果や副反応などについて理解した上で、接種を希望しますか? (希望する・希望しない)  
 署名 (本人または保護者) 続柄 ( )

**医師 署名**  
 以上の問診および診察の結果、今日の予防注射は(可能・見合わせる) 医師の署名又は記名押印  
 本人あるいは保護者に対して予防接種の効果・副反応及び予防接種健康被害救済制度について説明をしました。  
**永田 理希**

使用ワクチン	摂取量	実施機関・接種日時
テトラピック皮下注シリンジ Lot No.	皮下接種 0.5ml	希慥会 ながたクリニック 医師名: 永田 理希 接種日時: 年 月 日

# 四種混合ワクチン(DPT-IPV)の予防接種を受けられる方へ

## 〈ワクチンの効果と副反応〉

ワクチンの接種により、百日せき、ジフテリア、破傷風およびポリオ(急性灰白髄炎)に対する抗体ができることで、これらの疾患の発症を予防する効果が期待できます。

副反応としては、注射部位の症状として紅斑、硬結(しこり)、腫脹(はれ)など、全身症状として発熱などがあらわれるほか、咳嗽(せき)、鼻漏(はなみず)、下痢、発しんなどがあらわれることがあります。

非常にまれですが、重大な副反応として

- (1) ショック、アナフィラキシー(じんましん、呼吸困難、血管浮腫など)
- (2) 血小板減少性紫斑病(接種後数日から3週間ごろにあらわれる紫斑、鼻出血、口腔粘膜出血など)
- (3) 脳症(発熱、四肢麻痺、けいれん、意識障害など)
- (4) けいれん(接種直後から数日ごろまで)

があらわれることがあります。

なお、副反応による健康被害が生じた場合の救済については、健康被害を受けた人または家族が独立行政医薬品医療機器総合機構法に基づいて手続きを行うことになります。

## 〈予防接種を受けることができない人〉

- ① 明らかに発熱のある人(37.5℃以上)
- ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- ③ 過去に四種混合ワクチンに含まれる成分で、アナフィラキシーを起こしたことがある人  
(他の医薬品投与でアナフィラキシーを起こしたことがある人は、予防接種を受ける前にお医者さんへその伝え、判断を仰いでください)
- ④ その他、お医者さんが予防接種を受けることが不相当と判断した人

## 〈予防接種を受ける際に、お医者さんとよく相談しなくてはならない人〉

- ① 発育が遅く、お医者さんや保健師さんの指導を継続して受けている人
- ② カゼなどのひきはじめと思われる人
- ③ 心臓病、腎臓病、肝臓病、血液の病気などの基礎疾患がある人
- ④ 予防接種を受けたときに、2日以内に発熱、発しん、じんましんなどのアレルギーを疑う症状がみられた人
- ⑤ 今までにけいれんを起こしたことがある人
- ⑥ 過去に免疫不全と診断されたことがある人および近親者に先天性免疫不全症の人がいる人
- ⑦ 四種混合ワクチンの成分に対してアレルギーを起こす可能性のある人

## 〈予防接種を受けたあとの注意〉

- ① 接種後30分間は病院にいるなどして様子を観察し、アレルギー反応などがあればお医者さんとすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
- ② 接種当日の入浴は差し支えありませんが、注射した部位をこすることはやめましょう。
- ③ 接種当日は接種部位を清潔に保ち、いつも通りの生活をしましょう。また、はげしい運動は避けましょう。
- ④ 高熱やけいれんなどの異常な症状が出た場合は、速やかにお医者さんの診察を受けてください。